



## 今までありがとうございました！

海友婦人会や各集落で行っていたものを（開始時期不明）、海友婦人会や婦人会の解散後、平成11年度より上海府地区公民館が事業を引継ぎ、現在まで続いていた“1円玉募金活動”が1月で終了しました。皆さんからお寄せいただいた募金は、運動会や文化祭で使用する備品購入のほか、ゆきわり荘や旧上海府保育園、旧上海府小学校などの施設、地区内の小学生～高校生への助成など、様々な場面で広く活用することができました。

今年度の募金額は合計で 42,404 円となりましたが、“1円玉募金特別会計”は今年度をもって閉じる予定ですので、引き続き、地域で有効活用していくため、新年度には“上海府地域まちづくり基金”へ繰入れる計画としています。

地域の皆さん、長い間、募金活動にご協力いただき、大変ありがとうございました！！

## 瀬波小学校にクマ鈴を贈呈しました



町づくり推進委員会では、次世代育成事業として瀬波小学校児童へクマ鈴を贈呈しました。近年熊の出没が増え、子どもの安全対策として活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会さんと合同で贈呈しました。瀬波・上海府の担当部会長から瀬波小学校の深澤校長先生にクマ鈴240個をお贈りし、校長先生からは感謝の言葉をいただきました。



子どもたちが、安心安全な地域で元気に通学できるよう、活用していただきたいですね。

かわら版12月15日号でお知らせした砂丘短歌会の皆さんによる「支え合い」短歌が完成し、より多くの皆さんにご覧いただけるよう、12月下旬から2か月近くもの間、吉浦郵便局さんへ展示させていただきました。

これから先も、住み慣れたこの地で安心して暮らし続けるためには、ご近所同士での助け合いが重要となってきます。日常に溢れている「支え合い」を改めて考え、人との繋がりを意識してみる、短歌はそのきっかけになることと思います。裏面の「砂丘短歌会～今月の一首～」を自身の生活に重ね合わせ、ご覧になってみてください。

## 支え合い短歌を展示しました



## 地区の情報コーナー

### 【大月区】団子木づくり（1月9日）

大月区では、伝統行事の「団子木づくり」を開催しました。当日は集落住民のほか、上海府地区子ども会を招待しました。五穀豊穡と無病息災を願い、子どもたちが粉まみれになりながらも華やかな団子木を作ってくれました。

その後は、子ども会活動として、団子木を眺めながら昼食のかもめ弁当を食べていました。

寒い中、元気に雪遊びをする子どもたちの声で、集落は賑やかな1日となりました。【大月区】



※集落活性化支援事業対象事業

# 砂丘短歌会 今月の一首

上海府かわら版では、上海府地区の短歌教室

『砂丘短歌会』の皆さんの作品を紹介しています。

今月号では、短歌会の皆さんがじっくりと考えて作り上げた

♡支え合い♡短歌をご紹介します。



頼みごと「お互いさま」と笑顔にて隣り近所に助けられたり

(太田美也子)

一人居の暮しなれども心配なし地域の皆にささえて貰い

(佐藤良子)

人生は百年時代という今を互いに支え合いて生きなむ

(小野静江)

この年は近所や友に励まされおかず野菜のとどき感謝す

(佐藤壮子)

助け合い手を携えて歩む道行こう花咲く幸せの園

(鈴木昭作)

この町で助けられたり助けたりひと声かけて優しい町に

(井上スミ)

高齢と過疎の地なれど支えたり和顔愛語に支えられたり

(加藤五三子)

## 今後の予定

### 2月の予定

26日 移動図書館巡回日

### 3月の予定

8日 むらかみ♡ささえ愛♡の日  
13日 移動図書館巡回日

新型コロナウイルスの影響により、掲載の事業が急遽変更となる場合があります。不明な場合は、主催者へお問い合わせください。



## むらかみ互近所ささえ～る隊コーナー



令和4年、新しい年が始まり1ヶ月半が過ぎました。新年も「コロナ」が一番の話題になることが残念でなりません。徐々に元の生活に・・・と誰もが願っている矢先、反するようにコロナが猛威を振っています。

今回は、上海府地区に行つての取材を自粛、お電話で、むらかみ互近所ささえ～る隊の井上昭平さん(馬下)にお話をお聞きしました。



1月のいっぱい雪降つた時は、馬下の集落内の通りに除雪車が入らないので、できる範囲でみんなが除雪し合つて通れるようにしたよ。どこに誰が住んでいるかわかるし、あそこはしてやらんとだめだろな…とわかるので、みんなそんな所は協力し合っている。

元氣アップ教室もせっかく始めたのにまた休み。みんな会いたいと言っているけど、コロナ感染も怖いので、気持ちよく会えるまでは仕方ないよな。でも、移動販売車で、買い物する人同士は週に1～2回は顔を合わせるし、その時は自然と笑顔だし、お互いに気にし合っている、大事な交流のひと時だよ。

馬下集落のように家々が固まって建っていると、お互いの様子もわかるし、気軽に助け合い(助け合いをしているという意識はなくても)もできますね。そんな馬下集落の風土・土地柄、大事にしていきたいですね。

連絡先：村上市社会福祉協議会地域福祉課 (☎62-7757)

【むらかみ互近所ささえ～る隊 佐藤小百合】